

宮城県亘理高等学校 [全日制課程 (普通科)]

☆ スクール・ミッション (社会的役割等)

宮城県亘理高等学校は、「質実剛健、勤勉力行」を校訓とし、「真理の探究」、「人格の陶冶」及び「職業観の育成」を目標に、高い知性と徳性並びに健康な身体を有し、人間を尊重し平和を愛する心を持つ、自主性に富んだ実行力のある人材を育成します。また、生徒には特別活動やボランティア活動等への積極的な参加を促し、教育課程内外の活動を通じて地域社会に積極的に参画することで、地域に貢献する学校を目指します。

★ スクール・ポリシー (三つの方針)

1 グラデュエーション・ポリシー (育成を目指す資質・能力に関する方針)

- 生涯にわたり主体的に学び続け、積極的に社会参画する人間力を育成します。
- 教養豊かな社会人・職業人としての資質を育成します。
- 社会の課題を自ら発見する力と課題解決のための科学的な思考力や探究心を育成します。

2 カリキュラム・ポリシー (教育課程の編成及び実施に関する方針)

- 普通教科と専門教科の両方を重視します。
 - 1 学年で普通科目の指導に重点を置き、多様な進路目標達成のための基礎的な学力を養います。2 学年からはさらに商業、農業といった専門学科の学びを取り入れた3 類型 (普通類型、ビジネスキャリア類型、園芸類型) を設置することで、就職にも進学にも強い人材を育成する科目を設定します。
- 教科等横断的な学びや地域と協働した学びにより、探究的な学びを進めます。
 - 地元企業や行政等と連携し、地域社会の活性化について教科等横断的に取り組み、その方法を自ら考え、解決策を模索します。
- 少人数の授業や多様な選択科目を設定し、個に適した学びを実現します。
 - 生徒間の理解度の差が大きい教科を中心に少人数授業を実施するとともに、多岐にわたる生徒の進路希望・興味・関心に対応する多様な選択科目の設定を行います。

3 アドミッション・ポリシー (入学者の受入れに関する方針)

- 本学科で学ぼうとする理由が明確で、自主・自立の精神で学校生活に意欲的に臨む生徒
- 基本的な生活習慣が身に付いており、豊かな人間性を磨くために努力できる生徒
- 進路実現に向かって継続的に努力し、積極的にインターンシップ等の体験活動に取り組もうとする生徒
- 何事にも真剣に取り組む、日々の授業を大事にする生徒
- 部活動や校外活動で優れた能力を有し、入学後も継続して活動する意欲のある生徒

学校名	宮城県亘理高等学校	課程	全日制
学科 (コース・部)	普通科	募集定員	80人

第一次募集（選抜方法等）	選抜順序	共通選抜 → 特色選抜		
	第2志望とすることができる学科・コース	なし		
	共通選抜			
	募集人数	40人（募集定員の 50 %）		
	学力検査:調査書	5 : 5		
	学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5 : 5とする。			
	特色選抜			
	募集人数	40人（募集定員の 50 %）		
	配点	1 調査書	195点	合計 695点
		国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を1.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする		
2 学力検査		500点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする				
3 面接	4段階評価（A～D）			
選抜方法	<ul style="list-style-type: none"> 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する40人の150%の範囲に含まれる者（60人）を対象として行う。 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、面接の結果や調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、総合的に審査し、選抜する。 			
面接・実技・作文のうち実施するもの	面接	1 形態：集団面接（5人程度で編成したグループごと） 2 時間：25分程度 3 内容：(1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)将来の進路 (4)その他 4 観点：(1)態度 (2)表現力等 ※1日目に実施		

社会人特別選抜	無
----------------	---

第二次募集（選抜方法等）	配点	1 調査書	195点	合計 495点
		国語、数学、英語、社会、理科 : 全学年の評定を1.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする		
		2 学力検査	300点	
	国語、数学、英語 : 各教科100点満点			
3 面接		4段階評価（A～D）		
1 形態：集団面接（5人程度で編成したグループごと） 2 時間：25分程度 3 内容：第一次募集と同じ 4 観点：第一次募集と同じ				
選抜方法	上記「配点」を基に、総合的に審査し、選抜する。			

宮城県亙理高等学校 [全日制課程 (食品科学科)]

☆ スクール・ミッション (社会的役割等)

宮城県亙理高等学校は、「質実剛健、勤勉力行」を校訓とし、「真理の探究」、「人格の陶冶」及び「職業観の育成」を目標に、高い知性と徳性並びに健康な身体を有し、人間を尊重し平和を愛する心を持つ、自主性に富んだ実行力のある人材を育成します。また、生徒には特別活動やボランティア活動等への積極的な参加を促し、教育課程内外の活動を通じて地域社会に積極的に参画することで、地域に貢献する学校を目指します。

★ スクール・ポリシー (三つの方針)

1 グラデュエーション・ポリシー (育成を目指す資質・能力に関する方針)

- 食品に対する知識・技術の習得をとおして、これらに関わる業務に従事する能力と態度を育成します。
- 農産加工、農業等地域産業の担い手となる人間力を育成します。
- 社会の課題を自ら発見する力と課題解決のための科学的な思考力や探究心を育成します。

2 カリキュラム・ポリシー (教育課程の編成及び実施に関する方針)

- 普通教科と専門教科の両方を重視します。
→普通教科では社会で生きる基礎力を、専門教科では確実な技術力を養います。
- 教科等横断的な学びや地域と協働した学びにより、探究的な学びを進めます。
→地元企業や行政等と連携し、地域社会の活性化について教科等横断的に取り組み、その方法を自ら考え、解決策を模索します。
- 少人数の授業や多様な選択科目を設定し、個に適した学びを実現します。
→生徒間の理解度の差が大きい教科を中心に少人数授業を実施するとともに、多岐にわたる生徒の進路希望・興味・関心に対応する多様な選択科目の設定を行います。

3 アドミッション・ポリシー (入学者の受入れに関する方針)

- 本学科で学ぼうとする理由が明確で、自主・自立の精神で学校生活に意欲的に臨む生徒
- 基本的な生活習慣が身に付いており、豊かな人間性を磨くために努力できる生徒
- 進路実現に向かって継続的に努力し、積極的にインターンシップ等の体験活動に取り組もうとする生徒
- 何事にも真剣に取り組む、日々の授業を大事にする生徒
- 部活動や校外活動で優れた能力を有し、入学後も継続して活動する意欲のある生徒

学校名	宮城県亘理高等学校	課程	全日制
学科 (コース・部)	食品科学科	募集定員	40人

第一次募集（選抜方法等）	選抜順序	共通選抜 → 特色選抜		
	第2志望とすることができる学科・コース	なし		
	共通選抜			
	募集人数	20人（募集定員の 50 %）		
	学力検査:調査書	5 : 5		
	学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5 : 5とする。			
	特色選抜			
	募集人数	20人（募集定員の 50 %）		
	配点	1 調査書	195点	合計 695点
		国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を1.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする		
2 学力検査		500点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする				
3 面接	4段階評価（A～D）			
選抜方法	<ul style="list-style-type: none"> 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の150%の範囲に含まれる者（30人）を対象として行う。 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、面接の結果や調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、総合的に審査し、選抜する。 			
面接・実技・作文のうち実施するもの	面接	1 形態：集団面接（5人程度で編成したグループごと） 2 時間：25分程度 3 内容：(1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)将来の進路 (4)その他 4 観点：(1)態度 (2)表現力等 ※1日目に実施		

社会人特別選抜	無
----------------	---

第二次募集（選抜方法等）	配点	1 調査書	195点	合計 495点
		国語、数学、英語、社会、理科 : 全学年の評定を1.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする		
		2 学力検査	300点	
	国語、数学、英語 : 各教科100点満点			
	3 面接	4段階評価（A～D）		
1 形態：集団面接（5人程度で編成したグループごと） 2 時間：25分程度 3 内容：第一次募集と同じ 4 観点：第一次募集と同じ				
選抜方法	上記「配点」を基に、総合的に審査し、選抜する。			

宮城県亘理高等学校 [全日制課程 (家政科)]

☆ スクール・ミッション (社会的役割等)

宮城県亘理高等学校は、「質実剛健，勤勉力行」を校訓とし、「真理の探究」，「人格の陶冶」及び「職業観の育成」を目標に，高い知性と徳性並びに健康な身体を有し，人間を尊重し平和を愛する心を持つ，自主性に富んだ実行力のある人材を育成します。また，生徒には特別活動やボランティア活動等への積極的な参加を促し，教育課程内外の活動を通じて地域社会に積極的に参画することで，地域に貢献する学校を目指します。

★ スクール・ポリシー (三つの方針)

1 グラデュエーション・ポリシー (育成を目指す資質・能力に関する方針)

- 生活の質の向上と社会の発展を図る創造的な能力と実践的な態度を育成します。
- 家政学の知識と技術を身に付け，地域の生活・福祉の向上に貢献できる志豊かな人間力を育成します。
- 社会の課題を自ら発見する力と課題解決のための科学的な思考力や探究心を育成します。

2 カリキュラム・ポリシー (教育課程の編成及び実施に関する方針)

- 普通教科と専門教科の両方を重視します。
→普通教科では社会で生きる基礎力を，専門教科では確実な技術力を養います。
- 教科等横断的な学びや地域と協働した学びにより，探究的な学びを進めます。
→地元企業や行政等と連携し，地域社会の活性化について教科等横断的に取り組み，その方法を自ら考え，解決策を模索します。
- 少人数の授業や多様な選択科目を設定し，個に適した学びを実現します。
→生徒間の理解度の差が大きい教科を中心に少人数授業を実施するとともに，多岐にわたる生徒の進路希望・興味・関心に対応する多様な選択科目の設定を行います。

3 アドミッション・ポリシー (入学者の受入れに関する方針)

- 本学科で学ぼうとする理由が明確で，自主・自立の精神で学校生活に意欲的に臨む生徒
- 基本的な生活習慣が身に付いており，豊かな人間性を磨くために努力できる生徒
- 進路実現に向かって継続的に努力し，積極的にインターンシップ等の体験活動に取り組もうとする生徒
- 何事にも真剣に取り組む，日々の授業を大事にする生徒
- 部活動や校外活動で優れた能力を有し，入学後も継続して活動する意欲のある生徒

学校名	宮城県亘理高等学校	課程	全日制
学科 (コース・部)	家政科	募集定員	40人

第一次募集（選抜方法等）	選抜順序	共通選抜 → 特色選抜		
	第2志望とすることができる学科・コース	なし		
	共通選抜			
	募集人数	20人（募集定員の 50 %）		
	学力検査:調査書	5 : 5		
	学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5 : 5とする。			
	特色選抜			
	募集人数	20人（募集定員の 50 %）		
	配点	1 調査書	195点	合計 695点
		国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を1.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする		
2 学力検査		500点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする				
3 面接	4段階評価（A～D）			
選抜方法	<ul style="list-style-type: none"> 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の150%の範囲に含まれる者（30人）を対象として行う。 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、面接の結果や調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、総合的に審査し、選抜する。 			
面接・実技・作文のうち実施するもの	面接	1 形態：集団面接（5人程度で編成したグループごと） 2 時間：25分程度 3 内容：(1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)将来の進路 (4)その他 4 観点：(1)態度 (2)表現力等 ※1日目に実施		

社会人特別選抜	無
----------------	---

第二次募集（選抜方法等）	配点	1 調査書	195点	合計 495点
		国語、数学、英語、社会、理科 : 全学年の評定を1.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする		
		2 学力検査	300点	
	国語、数学、英語 : 各教科100点満点			
	3 面接	4段階評価（A～D）		
1 形態：集団面接（5人程度で編成したグループごと） 2 時間：25分程度 3 内容：第一次募集と同じ 4 観点：第一次募集と同じ				
選抜方法	上記「配点」を基に、総合的に審査し、選抜する。			